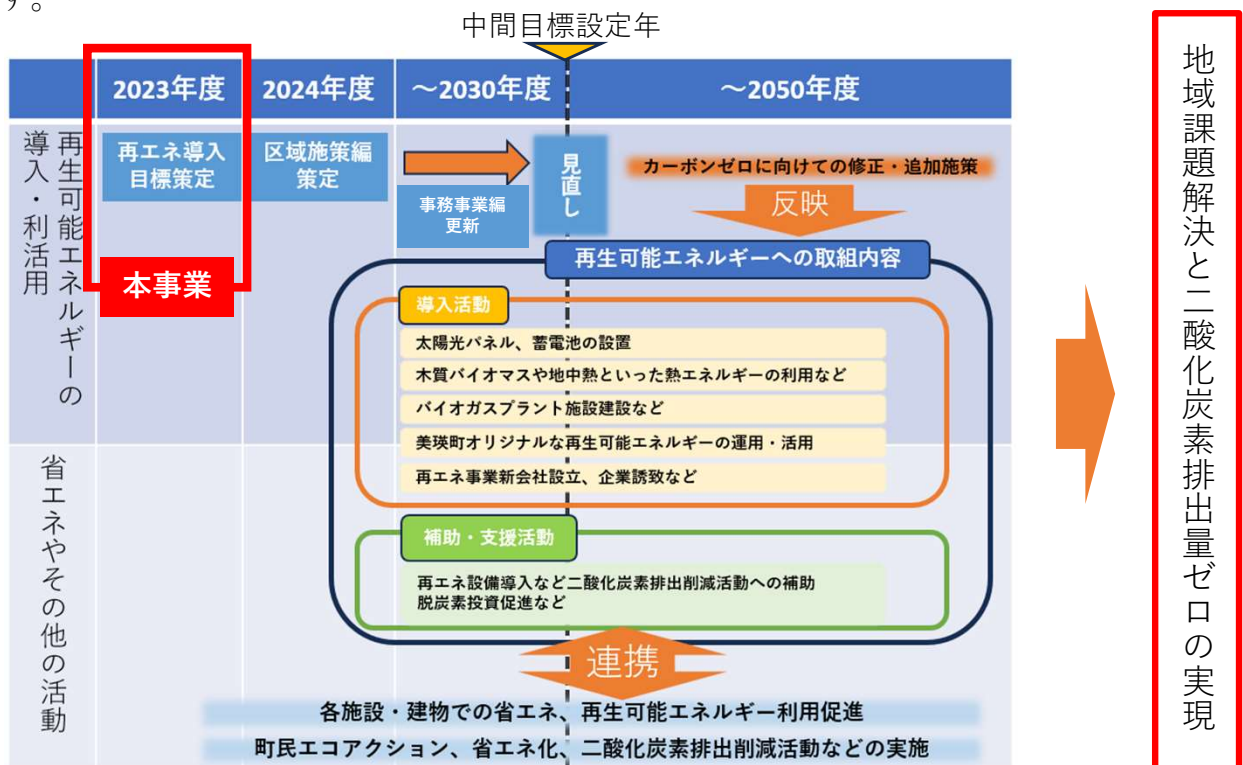


美瑛町再生可能エネルギー導入目標策定事業 概要説明

1. 事業目的について

国は、2050年にゼロカーボンという目標を掲げ、2030年度には温室効果ガス46%削減（2013年度比）を目指し、地球温暖化対策計画の改定を行い、各市町村へは、ゼロカーボンの実現に向けた取り組みを求める中、本町においては、令和4年4月に「ゼロカーボンシティ宣言」を表明しました。

本事業は、町のゼロカーボンの実現に向けて、温室効果ガス排出量の実情や将来の排出量推計、再生可能エネルギーのポテンシャルについての調査を行い、温室効果ガスの排出量削減、再生可能エネルギー活用の方向性を明らかにすることを目的に実施します。



2. 事業内容について

(1) 基本調査

① アンケート調査

広報びえい8月号に各家庭におけるエネルギー使用量及び環境意識アンケートを折り込む。また、各事業所に対しても、事業所等向けのアンケートを送付。

② ヒアリング調査

各業種の再生可能エネルギーの導入に関する意見等を聞き取るため、ヒアリング調査も実施。

(2) 美瑛町再生可能エネルギー導入戦略検討委員会の役割

町内各種団体等や専門的な知識を有する学識経験者にご参画いただいた本委員会において、目標達成のため、再エネ種別ごとの導入量目標値を設定します。具体的には、再エネの導入ポテンシャルや、アンケート結果等をもとに、中間年度（2030年度）および目標年度（2050年度）までの再エネ導入計画やエネルギー需要側での取組について、本委員会での議論を踏まえ、美瑛町再エネ導入目標の策定を行います。